

2019年11月26日

消費者動向調査 №125 「ボーナスに関する調査」アンケート結果

西日本シティ銀行（頭取 谷川 浩道）は、消費者動向調査を定期的を実施しています。

今般、西日本フィナンシャルホールディングス（社長 谷川 浩道）の子会社であるNCB リサーチ&コンサルティング（社長 石田 保之）と共同で、「ボーナスに関する調査」を実施し、調査結果がまとまりましたので、概要をお知らせします。

記

「ボーナスに関する調査」

調査時期：2019年11月
調査対象：福岡県内のボーナスがある家庭の500人
（うち男性245人、女性255人）

調査結果要約

- ◆ 今年の冬のボーナス、昨年より「多くなる」は10.4%。
(調査結果本文 2P)
- ◆ 冬のボーナスの使いみち予定、1位は「貯蓄」で51.8%。2位は「生活費の補てん」で30.8%。
(調査結果本文 3P)
- ◆ ボーナスを貯蓄・運用する目的、1位は「将来の生活費補てんのため」で55.8%。2位は「老後資金の備え」で36.7%。
(調査結果本文 4P)
- ◆ 冬のボーナスを貯蓄・運用する場合の考えは、「元本の安全性を重視したい」が1位で、46.1%。
(調査結果本文 5P)
- ◆ 関心がある金融商品、1位は「預貯金」で54.8%。
(調査結果本文 6P)
- ◆ 冬のボーナス、夫が自由に使える金額は平均5.2万円。妻が自由に使える金額は平均3.9万円。
(調査結果本文 7P)

以上

調査結果本文は[こちら](#)

この調査に関するお問い合わせ先は
西日本シティ銀行 広報文化部 長谷川 TEL 092-461-1869
NCB リサーチ&コンサルティング 調査部 原 TEL 092-476-3051

※当調査は情報提供を目的として作成されたものであり、その正確性・確実性を保証するものではありません。